

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 28日

岐阜県知事 古田 肇 殿

提出者

住 所 岐阜県大垣市横曽根5丁目145番地

氏 名 平井精密工業株式会社 大垣工場

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0584-89-2394

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	平井精密工業株式会社 大垣工場
事業場の所在地	岐阜県大垣市横曽根5丁目145番地
計画期間	令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	他に分類されない金属製品製造業 [2499]
②事業の規模	正味生産額：大垣工場 約28.99億円/年(令和5年4月～令和6年3月)
③従業員数	大垣工場 193名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
<div>(管理体制図)</div> <div>別紙2のとおり</div>		
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙1のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排 出 量	t
	(これまでに実施した取組)	
② 計画	【目標】 別紙1のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排 出 量	t
	(今後実施する予定の取組)	
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙1のとおり	
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙1のとおり	

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2023年度）実績】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

② 計画	【目標】 別紙1のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（2023年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	351 t	
	(今後実施する予定の取組等) 引き続き電子マニフェストを使用する。		
※事務処理欄			

別紙 1

項目	02			
	種類	廃油 (1)	名称	廃油
	一連の処理工程	【全て委託処理】油水分離 → 焼却・セメント原料化 / 焼却 → 埋立 (管理型)		
	① 現状【前年度 (2023年度) 実績】		② 計画【目標】(2024年度目標)	
1. 排出の抑制に関する事項	排出量 (t)	0.99	排出量 (t)	0.9
	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分にに関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する事項	全処理委託量 (t)	0.99	全処理委託量 (t)	0.9
	優良処理業者への委託量 (t)	0.99	優良処理業者への委託量 (t)	0.90
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・現像工程廃水のスカム状物 (キシレン・ヘキサン・溶解性ゴムのスカム状物)			

別紙 1

項目	03			
	種類	廃アルカリ	名称	廃アルカリ
	一連の処理工程			
	【全て委託処理】中和 → 焼却 → リサイクル			
	① 現状 【前年度（2023年度）実績】		② 計画 【目標】（2024年度目標）	
	排出量 (t)	202.36	排出量 (t)	195
1. 排出の抑制に関する事項	これまでに実施した取組	当該廃アルカリは、生産実績の増減に伴って変動する。製品品質への影響を含めて排出抑制の対策が必要である。	今後実施する予定の取組	製造プロセスの見直しを行い、排出抑制に努める。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分にに関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する事項	全処理委託量 (t)	202.36	全処理委託量 (t)	195
	優良処理業者への委託量 (t)	0	優良処理業者への委託量 (t)	0
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・ DFR（ドライフィルムレジスト）関連の廃アルカリ（重金属を含まず、pH12.5以上）			

別紙 1

項目	04			
	種類	廃アルカリ(有害物を含む)	名称	廃アルカリ(六価クロム)
	一連の処理工程			
	【全て委託処理】還元 → 中和 → 埋立(管理型)			
特別管理産業廃棄物に関して	① 現状 【前年度（2023年度）実績】		② 計画 【目標】（2024年度目標）	
	排出量(t)	12.54	排出量(t)	12
1. 排出の抑制に関する事項	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量(t)	0	自己再生利用量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量(t)	0	自己熱回収量(t)	0
	自己中間処理による減少量(t)	0	自己中間処理による減少量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分にに関する事項	自己埋立量(t)	0	自己埋立量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する事項	全処理委託量(t)	12.54	全処理委託量(t)	12
	優良処理業者への委託量(t)	12.54	優良処理業者への委託量(t)	12
	再生利用業者への委託量(t)	0	再生利用業者への委託量(t)	0
	認定熱回収業者への委託量(t)	0	認定熱回収業者への委託量(t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量(t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量(t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・廃カゼインレジスト液・廃カゼイン剥離液(pH12.5以上、約1%の六価クロムを含む)			

別紙 1

項目	05			
	種類	廃アルカリ(有害物を含む)	名称	廃アルカリ(赤血カリ)
	一連の処理工程	【全て委託処理】還元 → 中和 → 埋立(管理型)		
	① 現状	【前年度 (2023年度) 実績】	② 計画	【目標】 (2024年度目標)
1. 排出の抑制に関する事項	排出量 (t)	34.05	排出量 (t)	33
	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分にに関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する事項	全処理委託量 (t)	34.05	全処理委託量 (t)	33
	優良処理業者への委託量 (t)	34.05	優良処理業者への委託量 (t)	33
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・エッチング廃液 (pH12.5以上, 約5%のフェリ及びフェシアン化カリウム)			

別紙 1

特別管理産業廃棄物に関して 項目	06			
	種類	廃アルカリ(有害物を含む)	名称	廃アルカリ(めっきシアン)
	一連の処理工程	【全て委託処理】還元 → 中和 → 埋立(管理型)		
	① 現状 【前年度（2023年度）実績】		② 計画 【目標】（2024年度目標）	
1. 排出の抑制に関する事項	排出量 (t)	16.9	排出量 (t)	16
	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分に 関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する 事項	全処理委託量 (t)	16.9	全処理委託量 (t)	16
	優良処理業者への委託量 (t)	16.9	優良処理業者への委託量 (t)	16
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・銀・銅めっき廃液(遊離シアンを含むアルカリ廃液)			

別紙 1

項目	07			
	種類	廃酸	名称	廃酸(硝酸, ケミライト, Ti+CPE1000)
	一連の処理工程			
	【全て委託処理】中和 → 埋立(管理型)			
特別管理産業廃棄物に関して	① 現状 【前年度 (2023年度) 実績】		② 計画 【目標】 (2024年度目標)	
	排出量 (t)	0.865	排出量 (t)	0.8
1. 排出の抑制に関する事項	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い, 適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において, 廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分に 関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する 事項	全処理委託量 (t)	0.865	全処理委託量 (t)	0.8
	優良処理業者への委託量 (t)	0.865	優良処理業者への委託量 (t)	0.8
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・硝酸の廃液			

別紙 1

項目	08			
	種類	廃酸	名称	廃酸(めっき系)
	【全て委託処理】中和 → 埋立(管理型)			
	① 現状 【前年度（2023年度）実績】		② 計画 【目標】（2024年度目標）	
1. 排出の抑制に関する事項	排出量 (t)	0.699	排出量 (t)	0.6
	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分にに関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する事項	全処理委託量 (t)	0.699	全処理委託量 (t)	0.6
	優良処理業者への委託量 (t)	0.699	優良処理業者への委託量 (t)	0.6
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・ニッケルめっき廃液、スズめっき廃液(遊離シアンを含まない)			

別紙 1

項目	09			
	種類	廃油 (2)	名称	廃油
	一連の処理工程	【全て委託処理】油水分離→焼却・セメント原料化/焼却→埋立(管理型)/詰替混合→セメント原料化		
	① 現状	【前年度 (2023年度) 実績】		
1. 排出の抑制に関する事項	排出量 (t)	12.484	排出量 (t)	12.0
	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
3. 自ら行う再生利用に関する事項	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
5. 自ら行う埋立処分に 関する事項	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
	全処理委託量 (t)	12.484	全処理委託量 (t)	12
6. 処理の委託に関する 事項	優良処理業者への委託量 (t)	12.484	優良処理業者への委託量 (t)	12.00
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ・O-ジクロロベンゼン、フェノール、溶解性ゴム、パラフィン系混合物、エチレンジコルモノイソビルエテル等			

別紙 1

項目	10			
	種類	廃アルカリ(有害物を含まない)	名称	廃アルカリ
	一連の処理工程			
	【全て委託処理】中和 → 焼却 → リサイクル			
項目	① 現状 【前年度（2023年度）実績】		② 計画 【目標】（2024年度目標）	
	排出量 (t)	19.91	排出量 (t)	19
1. 排出の抑制に関する事項	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分にに関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する事項	全処理委託量 (t)	19.91	全処理委託量 (t)	19
	優良処理業者への委託量 (t)	19.91	優良処理業者への委託量 (t)	19
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 塩化第二鉄エッチャー設備の洗浄廃液 (pH12.5以上の廃アルカリ)			

別紙 1

項目	11			
	種類	廃酸	名称	廃酸(フッ酸・硝酸系)
	【全て委託処理】中和→埋立(管理型)			
	① 現状 【前年度（2023年度）実績】		② 計画 【目標】 (2024年度目標)	
1. 排出の抑制に関する事項	排出量(t)	48.8	排出量(t)	47
	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量(t)	0	自己再生利用量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量(t)	0	自己熱回収量(t)	0
	自己中間処理による減少量(t)	0	自己中間処理による減少量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分に 関する事項	自己埋立量(t)	0	自己埋立量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する 事項	全処理委託量(t)	48.8	全処理委託量(t)	47
	優良処理業者への委託量(t)	48.8	優良処理業者への委託量(t)	47
	再生利用業者への委託量(t)	0	再生利用業者への委託量(t)	0
	認定熱回収業者への委託量(t)	0	認定熱回収業者への委託量(t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量(t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量(t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 フッ硝酸の廃液			

別紙 1

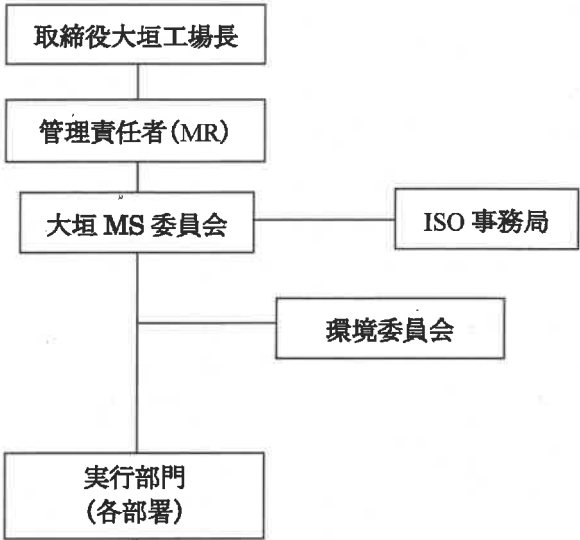
特別管理産業廃棄物に関して 項目	12			
	種類	汚泥	名称	汚泥(塩化鉄系)
	一連の処理工程			
	【全て委託処理】コンクリ混練→埋立(管理型)			
	① 現状 【前年度（2023年度）実績】		② 計画 【目標】（2024年度目標）	
	排出量(t)	0	排出量(t)	0
1. 排出の抑制に関する事項	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量(t)	0	自己再生利用量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量(t)	0	自己熱回収量(t)	0
	自己中間処理による減少量(t)	0	自己中間処理による減少量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分に 関する事項	自己埋立量(t)	0	自己埋立量(t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する 事項	全処理委託量(t)	0	全処理委託量(t)	0
	優良処理業者への委託量(t)	0	優良処理業者への委託量(t)	0
	再生利用業者への委託量(t)	0	再生利用業者への委託量(t)	0
	認定熱回収業者への委託量(t)	0	認定熱回収業者への委託量(t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量(t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量(t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 塩化鉄系			

別紙 1

項目	13			
	種類	廃アルカリ(有害物を含まない)	名称	廃アルカリ(ポリイミド系)
	一連の処理工程	【全て委託処理】中和→埋立(管理型)		
	① 現状	【前年度 (2023年度) 実績】	② 計画	【目標】 (2024年度目標)
1. 排出の抑制に関する事項	排出量 (t)	0.245	排出量 (t)	0.2
	これまでに実施した取組	投入原液の液管理を行い、適正な使用により無駄な排出を抑えるよう努めた。	今後実施する予定の取組	維持管理。
2. 分別に関する事項	これまでに実施した取組	排出工程において、廃棄物の内容・性状・再生可能性を考慮して分別している。	今後実施する予定の取組	継続。
3. 自ら行う再生利用に関する事項	自己再生利用量 (t)	0	自己再生利用量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
4. 自ら行う中間処理に関する事項	自己熱回収量 (t)	0	自己熱回収量 (t)	0
	自己中間処理による減少量 (t)	0	自己中間処理による減少量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
5. 自ら行う埋立処分にに関する事項	自己埋立量 (t)	0	自己埋立量 (t)	0
	これまでに実施した取組	未実施。	今後実施する予定の取組	予定はない。
6. 処理の委託に関する事項	全処理委託量 (t)	0.245	全処理委託量 (t)	0.2
	優良処理業者への委託量 (t)	0.245	優良処理業者への委託量 (t)	0.2
	再生利用業者への委託量 (t)	0	再生利用業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者への委託量 (t)	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量 (t)	0
	これまでに実施した取組	・委託処理業者の現場確認。 ・マニフェストの管理。	今後実施する予定の取組	継続。
6. その他参考事項	当該廃棄物の性状 ポリイミド系			

管理体制図

環境マネジメントシステム組織図



環境マネジメントシステム組織（廃棄物管理の関連事項のみ記述）

大垣工場取締役	代表取締役社長
環境管理責任者	大垣工場長
MS 委員会	委員長：管理責任者（MR） 委員：課長以上の役職者及び ISO 事務局
	・環境マネジメントシステムに関する検討、承認など ・廃棄物処理に関する各種事項の決定と承認
環境委員会 業務範囲： （廃水処理管理 及び廃棄物管理）	委員：廃棄物排出工程の責任者又は関連職務を果たす者 特別管理産業廃棄物管理責任者：1名
	・廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ・廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ・処理業者、再生業者の調査、選定及び管理 ・委託契約の締結 ・産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付と管理 ・社員、関連会社に対する教育、啓蒙 ・その他関連する事項 ・廃棄物管理規定の策定と改廃

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。